**２年 プログラミング基礎＆演習I（2024年4月10日（水））**

よく使用するUNIXコマンド

1. ディレクトリ操作

・カレントディレクトリを表示する．

|  |
| --- |
| 形式： pwd |

・カレントディレクトリを移動する．

|  |
| --- |
| 形式： cd *dir* |

引数を省略するとホームディレクトリに移動する．引数の指定例を以下に示す．

|  |  |
| --- | --- |
| cd  cd *dir*  cd *~/dir*  cd *..*  cd *../dir*  cd *../..*  cd */*  cd *.*  cd *—* | ホームディレクトリへ移動  サブディレクトリ*dir*へ移動  ホームディレクトリの下のサブディレクトリ*dir*へ移動  親ディレクトリへ移動  親ディレクトリの下のサブディレクトリ*dir*へ移動  親の親ディレクトリへ移動  ルートディレクトリへ移動  カレントディレクトリへ移動（どこにも移動しない）  移動する直前のディレクトリに戻る |

・ファイル名，ディレクトリ名の表示，およびファイルの詳細な情報を表示する．

|  |
| --- |
| 形式： ls [options][*files(dirs)*] |
| options  -l : 名前以外の詳細なファイル情報も表示  -t : 最終修正日付の新しい順に表示する  -R : そのサブディレクトリの下のすべてのファイルを再帰的に表示する |

引数*files(dirs)* を省略した場合は，カレントディレクトリのファイルを表示する．

複数のオプション指定では，2番目以降の“−”を省略し，オプション文字を連続して指定することが出来る．例：$ ls –lt

1. ディレクトリの作成，削除

　ディレクトリを新規に作成する．

|  |
| --- |
| 形式： mkdir *dirs* |

　ディレクトリを削除する．

|  |
| --- |
| 形式： rmdir *dirs* |

　ただし，削除するディレクトリの中にファイルやサブディレクトリが存在する場合は，エラーとなり削除できない．この場合，あらかじめこれらをすべて削除してからこのコマンドを実行する．

　ディレクトリとその下のファイルをすべて一括して削除する方法もある．しかし，これは，必要なファイルも間違って削除してしまうことがある．この方法を知りたい人がいたら，直接質問に来てください．

1. ファイルのコピー，移動

・ファイルをコピーする．

|  |
| --- |
| 形式： cp[options]　*コピー元ファイル　コピー先ファイル* |
| options  -r : ディレクトリのコピー |

　コピー元ファイルがhello.cであり，これをhello2.cにコピーしたい場合は次のようになる．

$ cp hello.c hello2.c

　コピー先がディレクトリの場合，コピー元には複数のファイルを空白で区切って指定することができる．

$ mkdir tmpdir

$ cp hello.c hello2.c tmpdir

　コピー元とコピー先がともにディレクトリの場合，ディレクトリの下のファイルをすべてコピーできる．ただし，オプション「-r」をつける

・ファイルを移動する，ファイル名を変更する．

|  |
| --- |
| 形式： mv　*移動元ファイル　移動先ディレクトリ*  mv　*名前変更前ファイル　名前変更後ファイル* |

　ファイルがhello.cであり，これをディレクトリtmpdirに移動したい場合，次のようになる．

$ mkdir tmpdir

$ mv hello.c tmpdir

　ファイル名hello2.cを，knct.cに変更したい場合，次のようになる．

$ mv hello2.c knct.c

　移動先がディレクトリの場合，移動元には複数のファイルを空白で区切って指定することができる．

$ mv hello2.c hello3.c knct.c tmpdir

　移動元がディレクトリの場合，移動先もディレクトリでなければならない．

$ mkdir test

$ mv tmpdir test

・ファイルを削除する．

|  |
| --- |
| 形式： rm　*削除するファイル* |

**注意事項**

　削除したファイルは二度と復元することができません．コマンド実行前に，削除するファイルの名前を十分に確認してください．

　ファイルknct.cを削除する場合，次のようになる．

$ rm knct.c

　複数のファイルを一度削除することができる．

$ rm hello.c hello2.c today.c

1. ファイルの内容の表示

・ファイルの内容を表示する

|  |
| --- |
| 形式： more　*ファイル* |

　内容を１画面分表示した後に一時停止し，サブコマンドの入力待ち状態になる．一時停止状態で入力できる主なサブコマンドを以下に示す．

|  |  |
| --- | --- |
| スペースキー  リターンキー  b  q | 次の画面を表示  次の一行を表示  前の画面を表示  表示を終了 |

　ファイルの内容を表示するためだけにEmacsを起動する必要はない．